和歌山県　資料提供
令和８年 11 月 11 日

知らないオドロキが色々色々
聖地リゾート!!!!!
和歌山

今年５月から続く和歌山県立田辺工業高校の宇宙教育が試験用人工衛星の製造の段階へ

県内に国内初の民間ロケット射場を有する和歌山県は、目指すべき将来像を示す「和歌山県総合計画」に基づき、本県の地理的条件と親和性がある成長産業の一つである宇宙産業の振興と、それを担う人材の育成に取り組んでいるところです。

この取り組みの一環として、今年度５月より、和歌山県立田辺工業高校において、高度なものづくり教育を通じた宇宙人材育成と宇宙教育プログラムの実践型モデル構築を目的に、超小型人工衛星の設計・製造・試験を題材とした授業を進めています。

この度、令和８年 11 月から試験用人工衛星の実機が登場し、授業が製造実習の段階へ進みますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【詳細】

・内　　容：５月から進めてきた「超小型人工衛星の設計・製造・試験」を題材とした課題研究において、11 月から試験用人工衛星の実機が登場し、授業が製造実習の段階へ進みます。
11 月 18 日（水）の授業では、実際に試験用人工衛星の組立を行い、これまでの授業で制作したセンサー類の動作確認等を行う予定です。

・参加生徒：和歌山県立田辺工業高等学校　３年生
（機械科、電気電子科、情報システム科の３科協働実施）

・日　　程：令和８年５月 13 日（水）を初回とし原則週１回の授業を行っています。

・備　　考：本授業は、令和８年度予算事業「成長産業を支える人材育成事業」に係る委託業務（受託者：：Space BD 株式会社（東京都中央区））として実施

【取材のお申込み】

試験用人工衛星製造実習は、11 月 18 日（水）13：20～15：10 に実施いたします。
取材をご希望の方は、11 月 16 日（月）17：00 までに下記担当者までご連絡ください。

商工労働部企業政策局成長産業推進課　宇宙産業班
担　当：長谷川、寺本、舛田
電　話：０７３－４４１－２３５５